

第9回 食の討論会開催概要について

地域産業研究会 幹事 住友 寛

1. 開催日時：2010年7月10日(土) 14時～18時
2. 開催場所：カフェドキキ
(札幌市北区屯田5条4丁目7番21号 TEL:775-7100)
3. 講師：武藤 浩史 氏(茶路めん羊牧場代表：白糠町在住)
4. テーマ：「なぜなぜ羊、なぜなら羊 羊をめぐる冒険へのご招待」
5. スケジュール
14:00～14:10 開会挨拶
14:10～15:10 講演
15:10～15:30 質疑応答
15:30～18:00 懇親会(イタリアンシェフによるラム肉料理)
6. 懇親会費：5,000円程度(料理・酒代込み)
7. 担当：住友・川野
8. 開催趣旨

白糠町でめん羊牧場を経営する武藤浩史氏をお迎え、なぜ羊を飼うことになったのか、羊の魅力に取りつかれた理由は何なのか、羊という家畜の素晴らしさはどういうことなのか、日本及び世界の羊の状況はどうなっているのかなどについて、現代の食の問題と絡めて講演して頂きます。

武藤さんの牧場で扱っているラム肉をその場で食べてラム肉料理の素晴らしさを堪能して頂くために、会場は札幌市北区屯田のカフェドキキというレストランをお借りしました。

また、調理にはイタリア料理のケイタリングをやっていらっしゃるシェフの神津泰輔さんをお招きし、美味しいラム肉料理を振舞って頂きます。

札幌市郊外の静かなレストランで、普段なかなか聞くことのできない羊のお話を聞き、美味しいラム肉料理とお酒を堪能されたい方は奮ってご参加下さい。

なお、こじんまりとしたレストランなので、勝手ながら参加人数は15名までとさせていただきます。よろしくお願ひします。

講師履歴（武藤浩史氏）

- ・昭和33年10月4日 京都市生まれ 52歳
- ・昭和53年に帯広畜産大学進学で北海道へ来て以来北海道人となる。
- ・昭和59年大学院卒業後カナダアルバータ州で14ヶ月の農業実習。
- ・昭和60年から62年まで帯広市の薬品会社の付属牧場長として、ヤギと羊の管理の仕事に従事。
- ・昭和62年秋に白糠町へ移住し35頭の羊から羊飼いをスタート
- ・平成18年（有）茶路めん羊牧場として農業法人経営を開始。

（有）茶路めん羊牧場の概要

所在地 〒088-0342
北海道白糠郡白糠町茶路基線 88-1
TEL 01547-2-4623
FAX 2-3546
e-mail charomen@lilac.hokkai.net

牧場概要

昭和62年9月

現在地に入植し、羊専業牧場を開設。

平成5年1月

食肉販売業の許可を受け、枝肉およびカット肉の産直販売を開始する。

平成16年7月

食肉製品製造業、惣菜業の許可取得

平成18年2月（有）茶路めん羊牧場として法人登記

資本金 300万円

従業員 代表取締役 武藤浩史

取締役 鎌田周平

従業員 社員1名 パート1名

経営理念

羊の飼育から販売までの一貫経営を行う専業牧場を目指して取り組みを始めてから20年になります。羊の全面利用、「大切な命を頂く羊を余すことなく丸ごと使い切る」をモットーにしておりますが。安全とか地産地消を特別に意識するのではなく、それが自然に当たり前になり、作り手と使い手の相互の努力と協力で成し遂げることを目標に、羊をキーワードにしたネットワークの広がりを目指しています。

平成21年度6月状況

繁殖基礎雌羊 300頭

繁殖基礎雄羊 15頭

肥育ラム 約100~200頭（季節により変動）

年間出荷めん羊頭数 300頭